

## ティアレ 大動物用栄養カテーテル

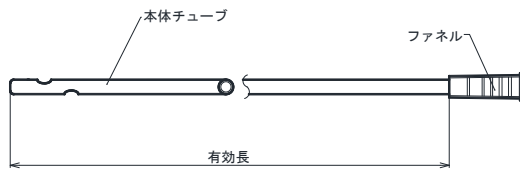
## 再使用禁止

**【禁忌・禁止】**  
再使用禁止。

## 【形状・構造及び原理等】

- 本品はエチレンオキシドガス滅菌済である。
- 本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））を使用している。

## 〈形状〉



サイズ呼称	外径	有効長
18Fr	6.0mm	1500mm
24Fr	8.0mm	

## 〈原材料〉

ポリ塩化ビニル

## 〈原理〉

カテーテルを経鼻的又は経口的に胃まで挿入し、末端から栄養剤等の注入を行う。栄養剤等は内腔を通り、側孔から体内へ投与される。

## 【使用目的又は効果】

経鼻的又は経口的に胃内又は食道内に挿管留置し、注入、吸引、排液、排気、洗浄、異物除去等に用いる。

## 【使用方法等】

以下の使用方法は一般的な使用方法である。

- 患畜に、状況に応じた体位をとらせ、適切な保定を行う。
- 必要に応じて、鼻孔に潤滑剤又は表面麻酔剤を塗布する。
- カテーテル先端に潤滑剤または表面麻酔剤を塗布し、鼻孔または口から挿入する。
- 咽頭にカテーテルが到達したら、食道に誘導する。確実に食道に入ったことを確認したのち、胃内に向け挿入する。
- カテーテル先端が胃内に到達したら、カテーテルを介して必要な処置を行う。
- カテーテルを抜去する際は、鼻腔または口腔からゆっくり抜管する。

## 〈使用方法等に関する使用上の注意〉

- 本品を滅菌する場合は、オートクレーブ滅菌は行わないこと。  
[チューブ、又はファネルが破損する恐れがある。]
- 気管壁の損傷並びに気管・肺への誤挿入及び誤留置に注意すること。  
カテーテル挿入時に抵抗が感じられる場合は、肺への誤挿入の恐れがあるため無理に挿入せず、一旦抜いてから挿入すること。
- 潤滑剤でチューブ内腔を閉塞しないこと。

## 【使用上の注意】

## 〈重要な基本的注意〉

- 投薬前後には、フラッシング操作を行うこと。
- カテーテルの詰まりを解消する際は、注入器等を使用し、無理な加圧操作は行わないこと。

- 本品を鉗子等で強く掴まないこと。
- カテーテル留置中はカテーテルの留置状態を適切に管理すること。  
[カテーテルの折れ、曲がり、捻れにより、カテーテル内腔が閉塞する場合があります。]
- 脂溶性の医薬品又は薬液等ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ（2-エチルヘキシル）が溶出する恐れがあるので、注意すること。  
[本品はポリ塩化ビニルを使用している。]
- 本品を挿入する際は、粘膜等を傷つけないよう、患畜の状態を観察しながら慎重に行うこと。
- ファネルへの接続は確実にを行い、漏れないか定期的に確認すること。
- ファネルへの着脱の際、チューブ部を引っ張って外さないこと。
- チューブを鉗子等の硬いもので挟まないこと。  
[カテーテルの切断、ルーメンの閉塞を引き起こす恐れがある。]
- 本品が劣化するおそれがあるため、レモン油を含む栄養剤は使用しないこと。
- チューブが閉塞した場合は、詰まりを解消する操作は行わず、チューブを抜去すること。
- チューブ抜去時には、チューブ先端まで確実に抜かれていることを確認すること。

## 〈不具合・有害事象〉

## その他の不具合

- 汚染、接続不良  
[感染を引き起こす恐れがある。]
- 事故または自然抜去。  
[下記のような原因による抜去の恐れがある。]  
・激しい体動の患畜。  
・その他上記事象等が要因となる複合的な原因。
- カテーテルの閉塞。  
[カテーテル内腔が栄養剤の付着等により、閉塞することがある。]
- カテーテルの切断。  
[下記のような原因による切断。]  
・ピンセット、鉗子、はさみ、メス、その他の器具での損傷。  
・事故抜去等の製品への急激な負荷。  
・絆創膏等を急激に剥がした場合に製品にかかる過度な負荷。  
・その他上記事象等が要因となる複合的な原因。

## その他の有害事象

本品の使用により以下の有害事象が発症する恐れがある。

- 留置中、カテーテルが逸脱した場合、貯留液が漏出することがある。
- 本品の挿入時において、以下のような有害事象が想定される。  
出血、気胸、迷走神経反射、肺水腫、感染、臓器損傷、皮下気腫、敗血症

## 【保管方法及び有効期間等】

## 〈保管方法〉

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿、殺菌灯等の紫外線を避けて清潔に保管すること。

## 〈有効期間〉

適正な保管方法が保たれていた場合、個包装に記載の使用期限を参照のこと。

[自己認証(当社データ)による。]

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

## 〈製造販売業者〉

クリエートメディック株式会社  
電話番号：0126-25-3777